

Web 署名「#高額療養費の限度額引き上げを撤回してください」へのご協力のお願い

重い病気などを抱える患者さんの医療費負担が過度にならないよう、支払額の上限を定めているのが「高額療養費制度」です。現在、政府は「保険料負担の軽減」を口実に、この上限額の引き上げを計画しています。

この見直しにより、政府は受診控えによる約 1,070 億円の給付削減を見込んでいますが、重症患者さんの受診控えは命に直結する深刻な問題です。

■改定の内容と懸念点

令和 7 (2025) 年 12 月の閣議決定により、高額療養費制度の見直しに関する具体策が示されました。

- ・負担増：患者自己負担の月額上限の引き上げ。
- ・複雑化：「年間上限」の導入や所得区分の細分化による、実質的な負担増の仕組みづくり。
- ・継続的な引き上げの懸念：負担額を「少なくとも 2 年ごとに検証する」規定が創設され、今後も定期的に負担が増え続ける可能性があります。

全国保険医団体連合会（保団連）は、署名サイト「Change.org」にて撤回を求める署名活動を行っており、2026 年 2 月末現在、すでに 255,293 筆の賛同が集まっています。

これから国会での議論が本格化します。静岡県保険医協会としても、さらなる世論を拡大するため、この Web 署名への賛同と拡散へのご協力を強く呼びかけます。

<Web 署名の手順>

①署名サイトへのアクセス

以下の URL から「Change.org」の専用ページへ進んでください。

<https://c.org/TtnkSd8hgc>

②必要事項の入力

「このオンライン署名に賛同する」欄に、「姓」「名」「メールアドレス」を入力し、ボタンをクリックしてください。

③メールの確認

入力したアドレスに認証メールが届きます。メール内の指定 URL をクリックすることで署名が有効となります。